

施策分析シート（平成27年度）

No1

施策名	地域医療の充実	施策No	01-03	部課名	健康部生活衛生課			
				課長名	東山	内線 437		
関連部課名	健康部保健予防課							
行政評価事業体系	分野	I	生涯健康都市					
	政策	01	生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現					
目的	休日等における軽症の急病患者に対応する初期救急の体制を整備し、区民の安心と疾病への早期対応を図る。							
指標	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文			
		24年度	25年度	26年度				
	①	医療の充実度	-	3.47	3.38	お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？		
	②							
	③							
目標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明		
		24年度	25年度	26年度	27年度見込み		目標値(28年度)	
	①	休日診療平均受診者数（人）	13.5	12.3	11.3	12.3	-	1診療日1診療所あたり
	②	準夜間診療平均受診者数（人）	7.6	6.9	6.8	7.1	-	1診療日1診療所あたり
	③	休日歯科診療平均受診者数（人）	4.6	4.6	4.8	4.6	-	1診療日あたり
	④							
⑤								
現状と課題（指標分析）	<p>○日曜日や祝日、年末年始などの診療時間の空白を解消するため、内科・小児科・外科・歯科系の軽度の疾病に対する初期医療を行う医療機関を確保している。</p> <p>○その医療機関数は、休日診療については1日あたり5箇所、準夜間診療は1日あたり3箇所、歯科診療は1日あたり1箇所である。</p> <p>○軽度の急病患者の出現数に対応した医療機関の確保数については、休日などに診療を行う医療機関の状況を踏まえ、診療時間の空白における区民の期待や安心感に配慮しつつ、慎重な検討が必要である。</p>							
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>○本事業の周知に努めるとともに、受診者数の推移に留意しながら、休日等に開設する医療機関数を検討していく。</p>							

施策の分類		分類についての説明・意見等
27年度	28年度	
推進	推進	休日等の診療体制を整備することは、区民の安心と疾病の早期対応につながるため重要である。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		25年度	26年度	27年度	28年度	
休日診療対策費	08-01-01	65,822	68,175	推進	推進	区民の健康保持に直結する事業であり、緊急時の対応に不可欠であるため、引き続き実施する必要がある。
休日歯科診療費	08-01-02	7,926	8,257	推進	推進	区民が急病の際の対応として必要である。
医師会・歯科医師会・薬剤師会等補助金	08-01-05	3,025	4,208	継続	推進	いずれの団体も区民の健康増進に関わる様々な公益的活動に取り組んでおり、引き続き補助する必要がある。
公害健康被害補償給付費	08-03-01	660,116	626,846	継続	継続	国の法定事務
公害健康被害補償給付事務費	08-03-02	29,395	22,946	継続	継続	国の法定事務
ぜん息教室	08-03-03	97	91	継続	継続	国の法定事務
水泳教室	08-03-04	1,360	1,186	継続	継続	国の法定事務である。
療養講座	08-03-05	74	79	継続	継続	国の法定事務である。未実施の自治体もあるので、今後の事業展開等含めて検討する。
家庭療養指導	08-03-06	5	6	継続	継続	国の法定事務
大気汚染障害者認定審査会事務費	08-03-07	1,465	1,693	継続	継続	都条例に基づく事務

インフルエンザ予防接種 費用助成事業	08-03-08	598	603	継続	継続	国の法定事務
合 計		769,883	734,090			